

---

## はじめに

郵政研究所は、総務省の政策研究機関です。郵便・物流、金融経済、情報通信、技術開発、郵政文化の各分野において、政策のバックボーンとなるような基礎的・理論的な調査研究を行っています。

本書は郵政研究所の平成13年1月から12月までの1年間の研究活動の成果について報告するものです。その概要は次のとおりです。

「研究成果」では、刊行物の発行記録を中心に成果として取りまとめています。

「研究発表」では、研究発表会の開催概要、学会発表の記録をはじめとする口頭での発表のほか、部外雑誌等への寄稿など刊行物以外の成果の公表についてまとめています。「研究交流」では、国際コンファレンスの概要や、郵政研究所の活動にご協力頂いている先生方、海外の研究機関との交流等について記録しています。

「附属資料館の概要」では、郵政研究所の附属機関でありながら、その活動は質を異にする附属資料館の1年間の活動についてまとめています。

このほか、郵政研究所の組織の紹介を掲載しており、この一冊で郵政研究所の1年間の活動がほぼわかるようになっています。

本書によって、当研究所へのご理解を深めていただくとともに、今後一層のご支援ご協力を賜りたく、お願い申し上げます。

平成14年3月

総務省郵政研究所

# 郵政研究所年報 平成13年

## 目次

### 研究成果 5

1	調査研究報告書	6
2	郵政研究所月報	8
3	ディスカッションペーパー	17
4	郵政研究所研究叢書	18
5	単行本	19
6	その他	20
	その他刊行物	
	技術試験	

### 研究発表 21

1	第13回研究発表会	22
	第1部	22
	第2部	23
2	学会発表	25
3	新聞・雑誌等への掲載	27
4	P-sat放送	32
5	講演会等の開催	34
6	講義・講演活動	35
	大学・研修所等での講義	35
	講演等	36
7	報道発表	39



## 研究交流

41

1	海外研究機関との交流	42
2	国際コンファレンス	44
3	公開セミナー	45
4	特別研究官	46
5	客員研究官	48
6	その他各種研究会参加者	51



## 附属資料館の概要

55



## 郵政研究所の組織

61

この郵政研究所年報は、平成13年の研究成果、研究発表、研究交流等を中心に取りまとめたものです。  
収録範囲は、平成13年1月から12月までです。

所属等について  
研究官の所属や発表場所名等は原則として発表当時のものです。

# 研究成果

1	調査研究報告書	6
2	郵政研究所月報	8
3	ディスカッションペーパー	17
4	郵政研究所研究叢書	18
5	単行本	19
6	その他	20
	その他刊行物	
	技術試験	

# 1

## 調査研究報告書

発行年月	番号	タイトル	執筆者
<b>第一 経営経済研究部</b>			
2001年 8月	調 - 01 - - 01	公益事業における競争導入と企業の対応に関する調査 研究報告書	中川 豪 (研究官)

<b>第二 経営経済研究部</b>			
2001年 7月	調 - 01 - - 01	「金融業の進化と経営組織の在り方に関する調査研究 会」報告書	第二経営経済研究部
2001年11月	統 - 01 - - 01	第7回家計における金融資産選択等に関する調査結果 報告書	第二経営経済研究部

<b>第三 経営経済研究部</b>			
2001年 9月	調 - 01 - - 01	日米長期金利の変動要因と推計に関する調査研究報告 書	若松 幸嗣 (主任研究官)
2001年 9月	調 - 01 - - 02	日本経済中期見通しに関する調査研究報告書	佐々木文之 (主任研究官) 荒田 健次 (研究官) 佐藤 孝則 (研究官)
2001年11月	調 - 01 - - 03	日本経済地域見通しに関する調査研究報告書	佐々木文之 (主任研究官) 荒田 健次 (研究官) 岡田 晴之 (研究官) 佐藤 孝則 (研究官)

発行年月	番号	タイトル	執筆者
<b>通 信 経 済 研 究 部</b>			
2001年 7月	調 - 01 - - 01	電子商取引の拠点としての郵便局の在り方に関する調査研究報告書	平野 純夫 (研究官)
2001年 8月	調 - 01 - - 02	定量的方法による通話トラヒックの特性分析に関する調査報告書	中村 彰宏 (研究官) 吉田 誠 (研究官)
2001年 9月	調 - 01 - - 03	多チャンネル時代の視聴者行動に関する調査報告書	春日 教測 (主任研究官) 土谷 純二 (研究官)
2001年 8月	調 - 01 - - 04	物販ネットビジネスに必要な機能のシステム化に関する調査研究報告書	北村 雅彦 (主任研究官)

2

# 郵政研究所月報

項目	タイトル	執筆者
148 ( 2001 .1 )		
表紙	初代広重「東海道五十三次（保永堂版）」より 東海道五拾三次之内大磯【虎ヶ雨】	附属資料館
ていぱく所蔵資料紹介	日本国憲法公布記念絵葉書原画 川端龍子「不尽」	附属資料館
巻頭言	21世紀を迎えて	佐野真理子（主婦連合会事務局次長）
調査研究論文	企業におけるIT利用と生産性向上	杉山 博史（通信経済研究部長）
	一般局における郵便内務作業のレイアウト要素の近接性について	相良比呂志（通信経済研究部研究官（技術開発研究担当））
月例経済・金融概観		第三経営経済研究部
トピックス	企業組織の再編成	須澤 淳（第二経営経済研究部主任研究官）
	インターネットと米国の選挙	大寺 廣幸（官房企画課総括専門官）

## 郵政研究所通信

149 ( 2001 2 )

表紙	初代広重「東海道五十三次（保永堂版）」より 東海道五拾三次之内小田原【酒匂川】	附属資料館
ていぱく所蔵資料紹介	貯金箱	附属資料館
巻頭言	ITモラル先進国を目指して	佐々木 元（日本電気株式会社代表取締役会長）
特集	平成13年度経済・金融見通し	第三経営経済研究部
調査研究論文	市町村合併のメリット	西川 雅史（第二経営経済研究部研究官）

項目	タイトル	執筆者
	電子商取引の現状	杉山 博史 (前通信経済研究部長)
視点	ITと金融 (3)	日向野幹也 (東京都立大学経済学部教授)
月例経済・金融概観		第三経営経済研究部
トピックス	米国のダイレクト・マーケティングの動向	延原 泰生 (第一経営経済研究部研究官)
	生命保険金額に影響を及ぼしている要因	濱本 浩幸 (前第二経営経済研究部研究官)
	財政投融资制度改革と今後の課題	堀 保浩 (第三経営経済研究部研究官)
	電気通信における規制改革の経済効果	中村 彰宏 (通信経済研究部研究官) 穴倉 学 (通信経済研究部研究官)
	企業間電子商取引 (B2B) と反トラスト法 ...米国の連邦取引委員会 (FTC) のワークショップ...	大寺 廣幸 (郵政事業庁総括専門官)

郵政研究所通信

150 (2001 3)

表紙	初代広重「東海道五十三次 (保永堂版)」より 東海道五拾三次之内箱根【湖水図】	附属資料館
ていぱく所蔵資料紹介	駅鈴 (複製)	附属資料館
巻頭言	郵政公社.....それで郵便局はどう変わるの?	田尻 嗣夫 (東京国際大学経済学部教授)
調査研究論文	郵便局の新たなサービスについてのニーズ	小竹森宣昭 (第一経営経済研究部主任研究官)
	近年の通話需要の動向 県別料金指数・県別通話量指数 の計測	中村 彰宏 (通信経済研究部研究官)
視点	失われた10年との日本的経済システム	田岡 文夫 (京都教育大学教育学部教授)
月例経済・金融概観		第三経営経済研究部
トピックス	「全国消費実態調査」にみる二人以上の一般世帯の貯蓄・ 負債動向	浅野 文昭 (第二経営経済研究部長)
	ビジネス・モデル特許の概要と金融機関の対応・課題	松本由紀夫 (第二経営経済研究部研究官)
	第16回コミュニケーション・フォーラム開催結果	平野 純夫 (通信経済研究部研究官)
	ロールパレットケースに関する研究	北島 光泰 (通信経済研究部研究官 (技術開発 研究担当))

項目	タイトル	執筆者
	カリフォルニア州オレンジ郡の破産 - 米国の地方自治体の倒産と再建の教訓 -	大寺 廣幸（郵政事業庁総括専門官）

郵政研究所通信

郵政研究所月報 平成12年度総目次( No.139(平成12年4月号)~No.150(平成13年3月号))

151 (2001 4)

表紙	初代広重「東海道五十三次（保永堂版）」より 東海道五拾三次之内三島【朝霧】	附属資料館
ていぱく所蔵資料紹介	前島 密（写真）	附属資料館
巻頭言	時代の要請 会計ディスクロージャーがもたらすもの	岩本 繁（朝日監査法人理事長）
調査研究論文	消費者物価指数をめぐる議論について	荒田 健次（第三経営経済研究部研究官）
	電子認証技術に関する動向調査	丸山 誠二（通信経済研究部研究官（技術開発研究担当））
特別寄稿	EU電気通信における競争法の適用	佐々木 勉（情報通信総合研究所嘱託）
視点	財政再建最優先でよいのか	田岡 文夫（京都教育大学教授）
月例経済・金融概観		第三経営経済研究部
トピックス	年齢別にみた金融機関の商品・サービス等に対する意識・ 行動の違い 平成11年度「金融機関利用に関する意識調査」より	櫻井 正道（第二経営経済研究部研究官）
	インターネットとプライバシー・個人情報保護	大寺 廣幸（郵政事業庁総括専門官）

郵政研究所通信

152 (2001 5)

表紙	初代広重「東海道五十三次（保永堂版）」より 東海道五拾三次之内沼津【黄昏図】	附属資料館
ていぱく所蔵資料紹介	杉浦 讓（写真）	附属資料館
巻頭言	情報時代の学力	齋藤 忠夫（中央大学教授）
調査研究論文	ダイレクト・メール（DM）レスポンス率調査	延原 泰生（第一経営経済研究部研究官） 松田 桃子（第一経営経済研究部）
視点	第一ラウンドが終わったIT革命	田岡 文夫（京都教育大学教授）

項目	タイトル	執筆者
マクロ経済指標・トピックス		第三経営経済研究部
トピックス	最近の英国郵便事業の動向について 2000年郵便サービス法を中心に	北清 広樹（第一経営経済研究部研究官）
	米国リテール金融における分権型の経営組織	一木 美穂（第二経営経済研究部主任研究官）
	景気回復期における失業率高止まりの要因	土屋 岳宏（前第三経営経済研究部研究官）
	事業体と環境施策～その動機づけと実施状況～	大村 紋子（通信経済研究部研究官（技術開発研究担当））
	米国の周波数管理政策と周波数オークション	大寺 廣幸（郵政事業庁総括専門官）
郵政研究所通信		
153 (2001.6)		
表紙	初代広重「東海道五十三次（保永堂版）」より 東海道五拾三次之内原【朝之富士】	附属資料館
ていぱく所蔵資料紹介	世界最初の切手	附属資料館
巻頭言	言葉は力、文字は魔術	福原 義春（株式会社 資生堂会長）
特集	1996年情報通信法の立法過程 - 分割政府における立法過程に関する考察 -	廣瀬 淳子（国立国会図書館）
	平成13年版地方財政の状況（地方財政白書）について	今泉 道紀（総務省自治行政局）
	郵政研究所第13回国際コンファレンス開催模様 「IT時代の社会サービスと行政サービス」	田畑 浩（研究交流課交流係長兼研究官）
調査研究論文	通信と交通は代替的か？ 「ITと都市」へのインプリケーション	今川 拓郎（客員研究官）
	中国の郵便貯金 復活の背景と役割	唐 成（筑波大学大学院博士課程社会科学部科学研究科経済学専攻）
視点	印刷技術と社会	甘利 武司（千葉大学教授）
トピックス	東京郵政人事部システム「Manpower Intelligence」について	岡崎 俊一（東京郵政局人事部長） 森田 則彦（同 人事部管理課）
	イタリアのEMU加盟と経済・財政改革について	佐野 貴子（第三経営経済研究部研究官）
	米国の住宅金融システムと公的支援 ファニー・メイ、フレディ・マックの現在	大寺 廣幸（郵政事業庁総括専門官）

項目	タイトル	執筆者
----	------	-----

154 (2001.7)

表紙	初代広重「東海道五十三次(保永堂版)」より 東海道五拾三次之内吉原【東富士】	附属資料館
ていぱく所蔵資料紹介	創業期の郵便行李	附属資料館
巻頭言	富士山が泣いている	熊谷 智徳(放送大学客員教授)
調査研究論文	財政投融资制度改革と郵便貯金の自主運用 マクロ経済に与える効果と中立性	井上 徹(特別研究官) 宮原 勝一(客員研究官) 山中 勉(前第二経営経済研究部研究官) 神谷 宏(第二経営経済研究部研究官) 松本由紀夫(第二経営経済研究部研究官)
特別寄稿	家計の金融機関選択理由に関する実証分析：銀行破綻の 影響の検証	奥井めぐみ(金沢学院大学経営情報学部助教授)
視点	印刷技術と情報化社会	甘利 武司(千葉大学教授)
マクロ経済指標・トピックス		第三経営経済研究部
トピックス	今後の家計貯蓄動向について	山本 一吉(第二経営経済研究部主任研究官)
	米国のクレジットカード...過去・現在・未来	大寺 廣幸(郵政事業庁総括専門官)
郵政研究所通信		

155 (2001.8)

表紙	初代広重「東海道五十三次(保永堂版)」より 東海道五拾三次之内蒲原【夜之雪】	附属資料館
ていぱく所蔵資料紹介	原爆の悲惨さをいち早く伝えた「はがき」	附属資料館
巻頭言	技術の生みの親・育ての親	安田 靖彦(早稲田大学理工学部教授)
調査研究論文	多チャンネル時代の放送市場に関する調査研究	土谷 純二(通信経済研究部研究官)
視点	技術者教育に求められるもの	甘利 武司(千葉大学教授)
マクロ経済指標・トピックス		第三経営経済研究部
トピックス	ネット通販の普及と郵便需要への影響 ネット通販の普及により通販カタログ、DMIはどうなる のか	外園 博文(第一経営経済研究部研究官)

項目	タイトル	執筆者
	実物資産を中心とした家計資産の動向 - 平成11年「全国消費実態調査」から -	浅野 文昭 (前第二経営経済研究部長)
	行政と住民等との合意形成の手法 (パブリックインボル ブメント)	渡辺 満 (前第三経営経済研究部研究官)
	縦型道順組立棚に関する研究	細川東洋一 (通信経済研究部主任研究官 (技術開発研究担当))
	USPSの戦略5ヵ年計画の概要について - 米国における郵便事業の環境変化の認識と新たなビジョンに基づく戦略展開 -	鶴田 信夫 (前通信経済研究部主任研究官)
	米国の情報バリアフリーへの取組み (障害者と情報通信)	大寺 廣幸 (前郵政事業庁総括専門官)
	「田園情報社会」 ~ 基本構想と実現に向けた提言 ~ (1) 構想の背景	林 志行 (日本総合研究所主任研究員)

郵政研究所通信

156 (2001.9)

表紙	初代広重「東海道五十三次 (保永堂版)」より 東海道五拾三次之内由井【薩埵嶺】	附属資料館
ていぱーく所蔵資料紹介	創業期の集配用かばん	附属資料館
巻頭言	IT基本法を基礎として、「情報バリアフリー推進」の一層の強化を	清原 慶子 (東京工科大学メディア学部教授)
調査研究論文	移動体通信の普及動向	中村 彰宏 (通信経済研究部研究官) 吉田 誠 (通信経済研究部研究官)
	インクジェット用年賀葉書の課題と仕様改善への取組より一層お客さまにご満足いただくために	細川東洋一 (通信経済研究部主任研究官 (技術開発研究担当)) 北島 光泰 (通信経済研究部研究官 (技術開発研究担当))
視点	「メタデータ・ネットワーク時代のセキュリティと保護」(1)	安田 浩 (東京大学国際・産学共同研究センター教授)
マクロ経済指標・トピックス		第三経営経済研究部
トピックス	「パラサイト・シングル」の実態に迫る	加藤 美和 (前第二経営経済研究部研究官)
	物販ネットビジネスの経営課題について	北村 雅彦 (通信経済研究部主任研究官)
	事前承諾なしにやってくる電子メール、米国の規制の現状について	大寺 廣幸 (沖縄総合通信事務所長)

項目	タイトル	執筆者
	「田園情報社会」～基本構想と実現に向けた提言～(2) 基本モデル	林 志行(日本総合研究所主任研究員)
郵政研究所通信		
157 ( 2001 .10 )		
表紙	初代広重「東海道五十三次(保永堂版)」より 東海道五拾三次之内興津【興津川】	附属資料館
ていぱく所蔵資料紹介	創業期の郵便為替証書	附属資料館
巻頭言	今必要な起業家育成	田中 榮(株式会社大和総研理事長)
特集	平成13年版情報通信白書特集 平成13年度版情報通信白書の概要	総務省情報通信政策局総合政策課
	白書は情報の宝庫。願わくは、ストック情報をより大切に。	林 紘一郎(慶應義塾大学教授)
	論争の掲載を求む	田中 辰雄(慶應義塾大学助教授)
	平成13年版情報通信白書第1章「特集:加速するIT革命」について	佐々木秀智(明治大学法学部専任講師)
調査研究論文	長期金利の変動要因と推計について	若松 幸嗣(前第三経営経済研究部主任研究官)
視点	「メタデータ・ネットワーク時代のセキュリティと保護」 (2)	安田 浩(東京大学国際・産学共同研究センター教授)
マクロ経済指標・トピックス		第三経営経済研究部
トピックス	最近の住宅ローンの動向 民間金融機関の貸出と高齢社会に向けたローンの普及	神谷 宏(第二経営経済研究部研究官)
	通信・電力・行政などの重要インフラに対するサイバー 攻撃への米国の防衛	大寺 廣幸(沖縄総合通信事務所長)
	「田園情報社会」～基本構想と実現に向けた提言～(3) 施策の検討	林 志行(日本総合研究所主任研究員)
郵政研究所通信		

項目	タイトル	執筆者
158 ( 2001 .11 )		
表紙	初代広重「東海道五十三次（保永堂版）」より 東海道五拾三次之内江尻【三保遠望】	附属資料館
ていぱく所蔵資料紹介	郵便旗	附属資料館
巻頭言	情報通信研究への課題と通信総合研究所への期待	小舘香椎子（日本女子大学理学部教授）
調査研究論文	日米のコンピュータ価格指数について	西川 泰久（前通信経済研究部長）
	株価の変動が銀行や企業の財務行動に与えた影響について 株価の変動は何をもたらすのか？	芦原 一弥（第二経営経済研究部研究官）
視点	「メタデータ・ネットワーク時代のセキュリティと保護」 （ 3 ）	安田 浩（東京大学国際・産学共同研究センター教授）
マクロ経済指標・トピックス		第三経営経済研究部
トピックス	米国世帯における郵便利用 ～ The Household Diary Studyから～	濱 俊之（第一経営経済研究部長）
	地方分権に対応した地方税のあり方	山下 耕治（第二経営経済研究部研究官）
	日本及びアメリカ合衆国における経済金融状況 - 比較分析による研究 -	ラマ・V・ラマチャンドラン教授（ニューヨーク大学スタンスクール・オブ・ビジネス、 日米経営経済研究センター副所長） 研究交流課
	米国におけるインターネットと遠隔教育、著作権	大寺 廣幸（沖縄総合通信事務所長）
	「田園情報社会」～基本構想と実現に向けた提言～（ 4 ） 構想の実現に向けて	林 志行（日本総合研究所主任研究員）
郵政研究所通信		
159 ( 2001 .12 )		
表紙	初代広重「東海道五十三次（保永堂版）」より 東海道五拾三次之内府中【安倍川】	附属資料館
ていぱく所蔵資料紹介	日本最初の地下鉄道（写真）	附属資料館
巻頭言	震は亨る	尾崎 讓（国民生活金融公庫総裁）
特集	日本経済中期見通し - サマリー版 -	第三経営経済研究部

項目	タイトル	執筆者
調査研究論文	公益事業における競争導入と企業の対応に関する調査研究	中川 豪（第一経営経済研究部研究官）
特別寄稿	郵政事業資金における地方債運用の現状と課題	跡田 直澄（大阪大学大学院国際公共政策研究科教授）
視点	文明の利器と個人化の進展	中島 隆信（慶應義塾大学商学部教授）
マクロ経済指標・トピックス		第三経営経済研究部
トピックス	郵便局窓口の「生活インフラ」的機能について ～災害時地域拠点としての可能性に関する考察～	大村 紋子（通信経済研究部研究官（技術開発研究担当））
	情報保護法制の理論	川村 一郎（前研究交流課長）
	米国の健康（医療）保険の歴史と現状・・・管理医療、HMOを中心に	大寺 廣幸（沖縄総合通信事務所長）
郵政研究所通信		

# ディスカッションペーパー

発行年月	番号	タイトル	執筆者
2001年 1月	No.2001 - 01	銀行の中小企業向け貸出供給と担保、信用保証、不良債権	松浦 克己（特別研究官） 竹澤 康子（客員研究官）
2001年 2月	No.2001 - 02	保育園、育児休業制度と出産行動	松浦 克己（特別研究官） 滋野由紀子（客員研究官）
2001年 4月	No.2000 - 03	結婚のコスト 結婚を抑制するもの	松浦 克己（特別研究官） 滋野由紀子（前客員研究官）
2001年 5月	No.2001 - 04	保育・育児に関する意識と就業形態の選択	松浦 克己（特別研究官）
2001年 7月	No.2001 - 05	都市階級別データによる預貯金選択の分析	井上 徹（特別研究官） 宮原 勝一（客員研究官） 深沼 光（元第二経営経済研究部研究官） 神谷 宏（第二経営経済研究部研究官）
2001年12月	No.2001 - 06	日本人の遺産動機の重要度・性質・影響について	チャールズ・ユウジ・ホリオカ（特別研究官） 山下 耕治（第二経営経済研究部研究官） 西川 雅史（前第二経営経済研究部研究官） 岩本 志保（元第二経営経済研究部研究官）



# 4

## 郵政研究所研究叢書

発行月日	タイトル	編著者
10月10日	女性の選択と家計貯蓄（郵政研究所研究叢書26号）	松浦 克巳（特別研究官）（日本評論社 発行） 滋野由紀子（前客員研究官）
10月30日	金融危機と経済主体（郵政研究所研究叢書27号）	松浦 克巳（特別研究官）（日本評論社 発行） 竹澤 康子（客員研究官） 戸井佳奈子（客員研究官）



# 5

## 単行本

発行月日	タイトル	執筆者
2月28日	日本の電子商取引とインターネット	総務省郵政研究所 編 日鉄技術情報センター
4月26日	Eviewsによる計量経済分析	松浦 克己（特別研究官） 東洋経済新報社発行 コリン・マッケンジー （大阪大学大学院国際公共政策研究科教授）

# 6

## その他

### その他刊行物

- 1 IPTPトピックス（第三経営経済研究部）  
時々の金融経済問題を分析・解説
- 2 IPTP Economic Monthly（毎月発行）（第三経営経済研究部）  
内外の金融・経済動向について、数か月程度の短期見通しを策定  
マクロ経済指標（日本経済・金融市場、米国経済・金融市場）  
マクロ経済トピックス（月例経済報告、日銀短観、家計調査）
- 3 「資料図録第52号 日本切手の20世紀」（附属資料館）  
1900年以降に発行された日本切手や関連する貴重な資料を紹介し、解説した図版資料集
- 4 「資料図録第53号 前島密一代記」（附属資料館）  
明治期の郵政事業に関する調査研究の一環として、郵政事業の創始者「前島密」の人生と業績を一般向けにわかりやすく紹介したビジュアルな解説テキスト

### 技術試験

発行年月	テーマ	実施者
随時	はがき等の物理化学試験	北島 光泰（通信経済研究部研究官（技術開発研究担当））

# 研究発表

1	第13回研究発表会	22
	第1部	22
	第2部	23
2	学会発表	25
3	新聞・雑誌等への掲載	27
4	P-sat放送	32
5	講演会等の開催	34
6	講義・講演活動	35
	大学・研修所等での講義	35
	講演等	36
7	報道発表	39

# 1

## 第13回研究発表会

郵政研究所の研究成果を広く部内外へ公表するため、毎年1回研究発表会を開催している。

第1部では、特別講演に続き郵政研究所の各部長等による研究成果の発表が行われた。また、附属資料館による展示も行われた。

第2部では、郵便・物流、技術開発、金融・経済、情報通信、郵政文化の各セッションに分かれて、各部等の研究官からの発表が行われた。

### 第1部

日 時：平成13年6月7日（木）

場 所：総務省（中央合同庁舎第2号館）講堂（地下2階）

テーマ

発表者

#### 特 別 講 演 （ 講 堂 ）

日本経済の計量分析と公的金融の将来

吉野 直行（慶應義塾大学経済学部教授）

#### 研 究 発 表 （ 講 堂 ）

郵便サービスの利用特性

濱 俊之（第一経営経済研究部長）

事業体と環境施策

吉田 太一（技術開発研究担当総括専門官）

統計でみる家計の貯蓄動向と資産選択

浅野 文昭（第二経営経済研究部長）

コンテンツ統計と電子商取引

西川 泰久（通信経済研究部長）

#### 附属資料館展示（第1・2会議室（地下2階））

ていぱーくエキシビジョン

「前島密一代記」と「日本切手の20世紀」を展示

## 第2部

日時：平成13年6月8日（金）

場所：郵政事業庁飯倉分館（3・5階）

テーマ	発表者	討論者
-----	-----	-----

### 郵便・物流セッション（A会議室（5階））

情報通信の発展が郵便需要に及ぼす影響に関する研究	外園 博文（第一経営経済研究部研究官）	——
公益事業における競争導入と企業の対応	中川 豪（第一経営経済研究部研究官）	——

### 金融・経済セッション（郵政研究所第1・2会議室（3階））

日本の家計が抱える問題	松浦 克己（特別研究官）	——
日本人の遺産動機の重要度・性質・影響について	山下 耕治（第二経営経済研究部研究官）	奥井めぐみ（金沢学院大学経営情報学部助教授）
都市階級別データによる預貯金選択の分析	神谷 宏（第二経営経済研究部研究官）	竹澤 康子（東洋大学経済学部助教授）
株価の変動が銀行貸出に与えた影響について	芦原 一弥（第二経営経済研究部研究官）	竹田 陽介（上智大学経済学部助教授）
長期金利の変動要因と推計について	若松 幸嗣（第三経営経済研究部主任研究官）	——

### 情報通信セッション（B・C会議室（5階））

インターネットコンテンツにおける統計調査	島田 博也（通信経済研究部研究官）	——
電気通信の需要分析	中村 彰宏（通信経済研究部研究官） 吉田 誠（通信経済研究部研究官）	三友 仁志（早稲田大学国際情報通信研究センター・同大学院国際情報通信研究科教授）
多チャンネル時代の放送市場に関する調査研究	春日 教測（通信経済研究部主任研究官） 土谷 純二（通信経済研究部研究官）	菅谷 実（慶応義塾大学メディア・コミュニケーション研究所教授）

テーマ	発表者	討論者
情報環境とセキュリティ意識について	住尾健太郎（通信経済研究部主任研究官）	——
物販ネットビジネスに必要な機能のシステム化に関する調査研究	北村 雅彦（通信経済研究部主任研究官）	——
電子商取引の拠点としての郵便局の在り方について	平野 純夫（通信経済研究部研究官）	——

### 技術開発セッション（A会議室（5階））

顧客情報管理支援システムに関する調査研究	坂東 秀紀（通信経済研究部主任研究官（技術開発研究担当））	——
インクジェット用年賀葉書の課題と仕様改善への取組～より一層お客さまにご満足いただくために～	細川東洋一（通信経済研究部主任研究官（技術開発研究担当）） 北島 光泰（通信経済研究部研究官（技術開発研究担当））	——

### 郵政文化セッション（A会議室（5階））

ペリー提督が献上した「エンボッシング・モールス電信機」（複製機）の機能化改造と通信実験	井上 恵子（附属資料館資料官）	若井 登（元電波研究所長・元東海大学教授）
前島密と郵便制度	井上 卓朗（附属資料館資料官）	——

# 2

## 学会発表

発表月日	学会名等	テーマ	発表者
<b>第一 経営経済研究部</b>			
5月1日	日本オペレーションズ・リサーチ学会春季大会	郵便局施設配置の改善に関する数理計画モデル分析	佐野 貴子 (元研究官)
6月8日	第9回郵便と配達の経済学に関する会議(イタリア)	郵便事業の生産性・効率性に関する分析	丸山 昭治 (主任研究官)
<b>第二 経営経済研究部</b>			
9月29日	日本金融学会秋季大会	株価の変動が銀行貸出に与えた影響について 株価の変動は何をもたらすのか？ -	芦原 一弥 (研究官)
9月29日	日本金融学会秋季大会	都市階級別データによる預貯金選択の分析	神谷 宏 (研究官)
<b>通信経済研究部</b>			
6月10日	公益事業学会	ヤードスティック競争による政策補助スキームの検討	実積 寿也 (前主任研究官) 中村 彰宏 (研究官)
6月17日	情報通信学会	高所得者はテレビを見ているか？	中村 彰宏 (研究官)
7月31日	日本交通学会	交通と通信の代替・補完	中村 彰宏 (研究官)
10月18日	日本社会情報学会第16回全国大会	米国地域電気通信産業における規制と効率性の分析	穴倉 学 (研究官)

発表月日	学会名等	テーマ	発表者
通信経済研究部(技術開発研究担当)			
5月28～ 5月31日	第14回郵便自動化国際 会議(フランス)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オフラインOCRによるビデオコーディング結果転送システムの実験について</li> <li>・ビデオコーディング結果転送システムの実験について</li> <li>・破損郵便物の防止方法について</li> </ul>	坂東 秀紀(主任研究官)

# 3

## 新聞・雑誌等への掲載

テーマ	掲載雑誌名等	執筆者
<b>第一 経営経済研究部</b>		
諸外国における郵便事業への民間事業者の参入とユニバーサルサービス確保の方策	通信文化新報（1月29日）	北清 広樹（研究官）
ダイレクト・メール（DM）の反応率（レスポンス率）調査	通信文化新報（7月23日）	延原 泰生（研究官）
生産性の考え方と計測について	郵政（9月号）	丸山 昭治（主任研究官）
個人が宅配便を利用するときの選択基準	通信文化新報（9月24日）	延原 泰生（研究官）
The Household Study からみた米国世帯の郵便利用	DM年鑑（2001）（9月25日）	濱 俊之（部長）
最近の英国郵便事業の動向について - 2000年郵便サービス法を中心に -	DM年鑑（2001）（9月25日）	北清 広樹（研究官）
ダイレクト・メール（DM）レスポンス率調査	DM年鑑（2001）（9月25日）	延原 泰生（研究官）
<b>第二 経営経済研究部</b>		
効率的な経営に向けて アウトソーシングの活用	郵政（3月号）	一木 美穂（主任研究官）
市町村合併で郵便局が期待される役割はワンストップ行政サービス	通信文化新報（3月19日）	西川 雅史（研究官）
生命保険事業における販売チャンネルについて	保険展望（8月号）	町田 七重（研究官）
利用者ニーズを反映した個人金融サービスと効率的な事業運営 - 「金融業の進化と経営組織の在り方に関する調査研究会」から学ぶこと -	通信文化新報（8月2日）	一木 美穂（主任研究官）
多様化する生命保険の販売チャンネル	郵政（9月号）	町田 七重（研究官）

テーマ	掲載雑誌名等	執筆者
<b>第三経営経済研究部</b>		
外形標準課税	かんぼ資金（1月号）	山本 和尋（研究官）
9月の地域経済指標の総合的な動き	かんぼ資金（1月号）	渡辺 満（研究官）
高値で推移する原油価格	郵政（1月号）	第三経営経済研究部
平成13年度経済・金融見通し	郵政トピックス（1月号）	第三経営経済研究部
平成13年度経済・金融見通し	郵貯資金研究協会月報（1月号）	第三経営経済研究部
R T G S	かんぼ資金（2月号）	渡辺 満（研究官）
10月の地域経済指標の総合的な動き	かんぼ資金（2月号）	土屋 岳宏（研究官）
平成13年度経済・金融見通し	郵便貯金（2月号）	第三経営経済研究部
平成13年度経済・金融見通し	郵政研究（2月号）	第三経営経済研究部
不動産投資	かんぼ資金（3月号）	堀 保浩（研究官）
11月の地域経済総合指標の総合的な動き	かんぼ資金（3月号）	渡辺 満（研究官）
平成13年度経済・金融見通し	通信協会雑誌（3月号）	第三経営経済研究部
平成13年度経済・金融見通し	郵政（3月号）	第三経営経済研究部
平成13年度経済・金融見通し	かんぼ資金（3月号）	渡辺 満（研究官）
平成13年度経済・金融見通し	郵便局経営（3月号）	第三経営経済研究部
平成13年度経済・金融見通し	情報通信ジャーナル（6月号）	第三経営経済研究部
トラッキング・ストック	かんぼ資金（4月号）	土屋 岳宏（研究官）
12月の地域経済総合指標の総合的な動き	かんぼ資金（4月号）	土屋 岳宏（研究官）
ユーロの導入とイタリアの経済・財政改革	通信文化新報（4月号）	佐野 貴子（研究官）
ユーロ圏の拡大	かんぼ資金（5月号）	佐野 貴子（研究官）
1月の地域経済総合指標の総合的な動き	かんぼ資金（5月号）	渡辺 満（研究官）
連邦準備制度	かんぼ資金（6月号）	若松 幸嗣（主任研究官）
2月の地域経済総合指標の総合的な動き	かんぼ資金（6月号）	渡辺 満（研究官）
消費者物価指数の基準改定	かんぼ資金（7月号）	荒田 健次（研究官）

テーマ	掲載雑誌名等	執筆者
3月の地域経済総合指標の総合的な動き	かんぼ資金（7月号）	渡辺 満（研究官）
IT投資の意義	かんぼ資金（8月号）	佐々木文之（主任研究官）
4月の地域経済総合指標の総合的な動き	かんぼ資金（8月号）	渡辺 満（研究官）
不良債権	かんぼ資金（9月号）	佐藤 孝則（研究官）
5月の地域経済総合指標の総合的な動き	かんぼ資金（9月号）	渡辺 満（研究官）
ETF（株価指数連動型上場投資信託）	かんぼ資金（10月号）	内炭 克之（研究官）
6月の地域経済総合指標の総合的な動き	かんぼ資金（10月号）	荒田 健次（研究官）
地価	かんぼ資金（11月号）	荒田 健次（研究官）
7月の地域経済総合指標の総合的な動き	かんぼ資金（11月号）	荒田 健次（研究官）
量的緩和政策	かんぼ資金（12月号）	佐々木文之（主任研究官）
8月の地域経済総合指標の総合的な動き	かんぼ資金（12月号）	荒田 健次（研究官）

## 通信経済研究部

第16回コミュニケーション・フォーラムの開催結果	情報通信ジャーナル（1月号）	平野 純夫（研究官）
IT導入によるメリットにまつわる論点	情報通信ジャーナル（2月号）	実積 寿也（前主任研究官）
インターネットコンテンツ統計	日本工業新聞（4月13日）	島田 博也（研究官）
技術標準を巡る環境	情報通信ジャーナル（5月号）	吉田 誠（研究官）
インターネットの現状と電子商取引	通信文化新報（5月28日）	島田 博也（研究官）
携帯電話の料金プランの選択	情報通信ジャーナル（6月号）	中村 彰宏（研究官）
物販ネットビジネスの販売促進施策ツール	情報通信ジャーナル（7月号）	北村 雅彦（主任研究官）
銀行におけるIT革新について	情報通信ジャーナル（8月号）	加藤 力也（研究官）
次世代ネットワークで何が変わるのか	情報通信ジャーナル（9月号）	穴倉 学（研究官）
ショッピングモールに望まれる要件 多いアクセス数・安い来店諸経費	通信文化新報（9月3日）	北村 雅彦（主任研究官）
インターネット・ビジネスと企業提携	情報通信ジャーナル（10月号）	鎌田 真弓（研究官）
ウェブサイトのユーザビリティ	情報通信ジャーナル（11月号）	能見 正（主任研究官）

テーマ	掲載雑誌名等	執筆者
すべての国民がITを享受できる社会に向けて( IT講習会を中心に)	情報通信ジャーナル(12月号)	住尾健太郎(主任研究官)

### 通信経済研究部(技術開発研究担当)

事業者と環境施策・・・国内外での実施状況	通信文化新報(6月28日)	大村 紋子(研究官)
郵便物自動選別取揃押印機を利用した郵便物数の把握	郵政(9月号)	久保田昌利(研究官)
事業者と環境施策・・・国内外での実施状況	郵政(9月号)	大村 紋子(研究官)
郵便自動化国際会議	通信文化新報(10月29日)	坂東 秀紀(主任研究官)

### 附属資料館

郵政事業の創始者「前島密」	郵政(1月号)	井上 卓朗(資料官)
ていぱーく120%活用術	郵政研究(1月号)	井上 卓朗(資料官)
年賀状の歴史	読売新聞(1月5日)	井上 卓朗(資料官)
ポストの変遷	週刊ダイヤモンド(1月号)	末永三枝子(学芸員)
郵政省のうつりかわり	郵政(2月号)	井上 卓朗(資料官)
さまざまな貯金箱	郵政(3月号)	井上 卓朗(資料官)
ていぱーく120%活用術	郵政研究(3月号)	井上 卓朗(資料官)
宿駅制度400年	郵政(4月号)	井上 卓朗(資料官)
前島密と日本橋郵便役所	ロイヤルパークホテル冊子にポスト・錦絵・前島密の業績等原稿提供(4月)	井上 恵子(資料官)
簡易保険健康相談所	郵政(5月号)	井上 卓朗(資料官)
郵便ポストの変遷	マネージャパン(5月21日)	末永三枝子(学芸員)
前島密と郵便制度	別冊歴史読本「近代を創った77人」新人物往来社(5月23日号)	井上 卓朗(資料官)
中村幸治と丸形ポスト	郵政(6月号)	井上 卓朗(資料官)
郵便のはじまり	日本史小百科『交通』東京堂出版(6月)	井上 卓朗(資料官)
大阪堂島の旗振り通信	郵政(7月号)	井上 卓朗(資料官)

テーマ	掲載雑誌名等	執筆者
漫画・アニメキャラクター絵入り官製はがき	郵政（8月号）	井上 卓朗（資料官）
暑中見舞葉書の料額印面	逓信協会雑誌（8月号）	富永 紀子（学芸員）
重要文化財の修復	郵政（9月号）	井上 卓朗（資料官）
よみがえった「東海道絵巻」	読売新聞（9月26日）	井上 卓朗（資料官）
東海道を描いた錦絵	郵政（10月号）	井上 卓朗（資料官）
近代郵便制度の母体となった飛脚制度	ゑれきてる（10月号）	井上 卓朗（資料官）
元禄の街道生き生きと「東海道絵巻」	朝日新聞（10月7日）	井上 卓朗（資料官）
デジタル技術で復元「東海道絵巻」	NHKラジオ首都圏情報 （10月10日）	井上 卓朗（資料官）
丸形ポスト	大阪朝日放送（10月18日）	井上 卓朗（資料官）
美術家の年賀状	郵政（11月号）	井上 卓朗（資料官）
下町小僧・なぎら健壱～風に吹かれた時代～展	ラジオ日本（11月21日）	高橋 文（学芸員）
午年の年賀切手	郵政（12月号）	井上 卓朗（資料官）
最初の年賀切手・お年玉くじ付き年賀葉書・二つ折り葉書の年賀状など	逓信協会雑誌（12月号）	富永 紀子（学芸員）
ブックレビュー「住友の四阪島と四坂郵便局」	逓信協会雑誌（12月号）	井上 卓朗（資料官）
郵便・通信事情	『目で見るマスコミ通信百科』 第1巻	富永 紀子（学芸員） 垂見 直美（学芸員） 小泉 文美（学芸員）

## そ の 他

第13回郵政研究所国際コンファレンス	通信文化新報（3月29日）	田畑 浩（研究交流課交流係長兼研究官）
第13回郵政研究所国際コンファレンス	情報通信ジャーナル（5月号）	田畑 浩（研究交流課交流係長兼研究官）

## 4

## P-sat放送

初回放映日時	テーマ	担当・発表者
1月15日	平成13年度経済金融見通し	田町 典子（第三経営経済研究部長）
1月17日	地球の声を聞いた男 郵便局長と昭和新山	花里 孝子（附属資料館学芸員）
1月30日	月例経済・金融概観の解説	土屋 岳宏（第三経営経済研究部研究官）
2月19日	「第13回郵政研究所国際コンファレンス」の開催と「郵政研究所の紹介」について	近藤 勝則（研究交流課長）
3月6日	月例経済・金融概観の解説	佐々木文之（第三経営経済研究部主任研究官）
3月12日	手紙作文全日本年賀状版画絵手紙コンクール中央展	高橋 文（附属資料館学芸員）
3月19日	郵政事業経営に資するナレッジ・マネジメントに関する調査研究	北村 雅彦（通信経済研究部主任研究官）
3月21日	「第13回郵政研究所国際コンファレンス」	研究交流課
3月26日	春休み子ども大会「アンパンマンワールド」	山野上みどり（附属資料館学芸員）
3月27日	月例経済・金融概観の解説	山本 和尋（第三経営経済研究部研究官）
4月16日	定例郵便物数調査の概要について	久保田昌利（通信経済研究部研究官（技術開発研究担当））
5月9日	情報通信・放送イベント～フランス「ラ・ピレット」展&7つの体験・感覚ひろば～	岩島 美月（附属資料館学芸員）
5月31日	「第13回郵政研究所研究発表会」の開催案内について	近藤 勝則（研究交流課長）
6月18日	ダイレクトメールの利用特性	濱 俊之（第一経営経済研究部長）
6月20日	滝平二郎 切手と絵本原画展 ～心のふるさとを求めて～	小泉 文美（附属資料館学芸員）
7月3日	月例経済・金融概観の解説	佐々木文之（第三経営経済研究部主任研究官）
7月23日	第13回郵政研究所研究発表会	研究交流課

初回放映日時	テーマ	担当・発表者
8月20日	「家計における金融資産選択調査」第7回結果概要	加藤 美和（前第二経営経済研究部）
9月17日	電子商取引の拠点としての郵便局	平野 純夫（通信経済研究部研究官）
10月2日	月例経済・金融概観の解説	佐藤 孝則（第三経営経済研究部研究官）
10月15日	顧客情報管理支援システムに関する調査研究(コールセンター導入に向けて)	松埜周一郎（通信経済研究部研究官（技術開発研究担当））
11月20日	個人が宅配便を利用するときの選択基準	延原 泰生（第一経営経済研究部研究官）
12月19日	郵政研究所公開セミナー 「ニュージーランドの構造改革 - 種々の論点とその課題」	研究交流課
12月25日	「生命保険事業の販売チャネルの在り方についての調査研究」	町田 七重（第二経営経済研究部研究官）

# 5

## 講演会等の開催

開催月日	テーマ	発表者
通信経済研究部(技術開発研究担当)		
4月24日	エコロジーはエコノミー	森 恵(フリーライター)
10月2日	第1回工業所有権に関する講演会 「有効な特許取得のために」	高橋 詔男(志賀国際特許事務所 弁理士)
10月24日	第2回工業所有権に関する講演会 「特許と実用新案の概要(ビジネスモデル特許の動向)」	赤尾謙一郎(志賀国際特許事務所 弁理士)
11月27日	第3回工業所有権に関する講演会 「意匠及び商標の登録制度」 「ライセンス契約について」	高柴 忠夫(志賀国際特許事務所 弁理士)

### 附属資料館

1月14日	特別展「地球の声を聞いた男 - 郵便局長と昭和南山 -」における記念講演会	三松 三朗(三松正夫記念館館長)
1月28日	特別展「地球の声を聞いた男 - 郵便局長と昭和南山 -」における記念講演会(対談)	三松 三朗(三松正夫記念館館長) ますむらひろし(漫画家)
10月21日	特別展「まぼろしの『東海道絵巻』と秘蔵! 街道資料展」における記念講演会「宿場と街道」	児玉 幸多(学習院大学名誉教授)

### 郵政研究所セミナー

9月26日	「ベンチャー企業を取り巻く日米の金融環境比較」	新保 恵志(東海大学教養学部助教授)
10月23日	「これからの物流 - 企業・物流業者の効率化の現状等」	齊藤 実(神奈川大学経済学部経済学科教授)
11月22日	「少子高齢化社会と保険の役割について考える」	米山 高生(一橋大学大学院商学研究科教授)

# 6

## 講義・講演活動

### 大学・研修所等での講義

月日	大学・研修所名等	テーマ	講演者
<b>第一 経営経済研究部</b>			
5月29日	中央郵政研修所	郵便のユニバーサルサービスについて	丸山 昭治（主任研究官）
10月5日	近畿郵政研修所	ダイレクト・メールに関する調査	延原 泰生（研究官）
11月13日	中国郵政研修所	宅配便の利用ニーズについて	延原 泰生（研究官）
11月14日	東海郵政研修所	郵便事業の生産性について	丸山 昭治（主任研究官）
11月16日	信越郵政研修所	民間宅配事業者の動向について	小竹森宣昭（主任研究官）
<b>第二 経営経済研究部</b>			
10月30日	中国郵政研修所	少子・高齢社会における金融商品・サービス提供の在り方	山本 一吉（主任研究官）
11月20日	郵政大学校	少子・高齢社会における金融商品・サービス提供の在り方	山本 一吉（主任研究官）
11月22日	中国郵政研修所	個人金融分野における環境変化と金融機関の動向	一木 美穂（主任研究官）
<b>第三 経営経済研究部</b>			
1月22日	近畿郵政研修所	最近の経済・金融動向	渡辺 満（研究官）
2月20日	電気通信研修所	経済指標の見方について	田町 典子（部長）
2月28日	中央郵政研修所	経済指標の見方について	田町 典子（部長）

月日	大学・研修所名等	テーマ	講演者
4月12日	郵政大学校	海外経済及び金融市場を見るポイントと予測	若松 幸嗣（主任研究官）
4月18日	中央郵政研修所	経済指標の見方について	佐々木文之（主任研究官）
5月8日	郵政大学校	マクロ経済予測（総論）	佐々木文之（主任研究官）
5月16日	郵政大学校	マクロ経済予測（各論）	渡辺 満（研究官） 荒田 健次（研究官）
5月21日	東海郵政研修所	経済の仕組みと最近の経済情勢について	佐野 貴子（研究官）
7月3日	中央郵政研修所	経済の仕組みについて	佐々木文之（主任研究官）

### 附属資料館

2月15日	中央郵政研修所	前島密・創業の精神	井上 卓朗（附属資料館資料官）
5月16日	中央郵政研修所	前島密・創業の精神	井上 卓朗（附属資料館資料官）
11月29日	中央郵政研修所	前島密と郵便創業	井上 卓朗（附属資料館資料官）

### 講演等

月日	場所・講演会名等	テーマ	講演者
3月14日	郵政研究所セミナー	情報通信の発展が郵便需要に及ぼす影響	外園 博文（研究官）
4月4日	郵政研究所セミナー	米国世帯の郵便利用動向	濱 俊之（部長）
5月9日	郵政研究所セミナー	地域経済力と郵便局別需要	櫻井 哲弥（研究官）
11月22日	北陸郵政局	IT化の進展等が郵便事業に及ぼす影響について	外園 博文（研究官）

### 第二経営経済研究部

2月1日	郵便貯金サービス センター自主大研 修会	銀行経営の新潮流 顧客中心主義への転換	一木 美穂（主任研究官）
2月13、14日	郵政研究所セミナー	銀行経営の戦略的重点分野	浅野 文昭（部長）

月日	大学・研修所名等	テーマ	講演者
4月25日	郵政研究所セミナー	生命保険事業の販売チャネル	町田 七重(研究官)
5月23日	郵政研究所セミナー	地方公共団体の金融取引について	松本由紀夫(研究官)
10月23日	信越郵政局	個人金融分野における環境変化と金融機関の動向	一木 美穂(主任研究官)
11月7日	第10回郵便貯金国際ワークショップ	競争時代の金融機関経営	一木 美穂(主任研究官)
12月11日	信越郵政局	地域金融機関と地方公共団体の金融取引	山本 一吉(主任研究官)

### 第三経営経済研究部

1月9日	九州郵政局	最近の経済・金融動向	若松 幸嗣(主任研究官)
1月24日	信越郵政局	最近の経済・金融動向	佐野 貴子(研究官)
2月1、2日	北陸郵政局	平成13年経済・金融見通しについて	若松 幸嗣(主任研究官)
2月26日	九州郵政局	平成13年経済・金融見通しについて	山本 和尋(研究官)
2月26日	東北郵政局	平成13年経済・金融見通しについて	堀 保浩(研究官)
2月28日	四国郵政局	経済指標の見方について	佐々木文之(主任研究官)
3月1日	郵政事業庁	運用コンサルタント講演	堀 保浩(研究官)
3月1、2日	四国郵政局	経済指標の見方について	佐々木文之(主任研究官)
3月2、3日	四国郵政局	最近の金融・経済動向	土屋 岳宏(研究官)
3月15、16日	北海道郵政局	平成13年経済・金融見通し	山本 和尋(研究官)

### 通信経済研究部

2月26日	情報通信研修所	電気通信トラヒックが社会経済に与える影響について	中村 彰宏(研究官)
3月6日	郵政研究所セミナー	郵政研究所米国情報通信動向報告会	トーマス・カトウ
3月13日	九州郵政監察局	郵政事業経営に資するナレッジ・マネジメントに関する調査研究	北村 雅彦(主任研究官)
4月18、19日	郵政研究所セミナー	インターネット・コンテンツ統計	西川 泰久(部長)
5月16日	郵政研究所セミナー	郵政研究所米国情報通信動向報告会	トーマス・カトウ

月日	大学・研修所名等	テーマ	講演者
6月21日	三郷郵便局講演会	情報通信（インターネット）の現状と見通し	西川 泰久（部長）
12月4日	中国総合通信局	多チャンネル時代における視聴者動向について	土谷 純二（研究官）
12月17日	北陸総合通信局	インターネットコンテンツ統計とITの活用について	島田 博也（研究官）

#### 通信経済研究部(技術開発研究担当)

3月28日	郵政研究所セミナー	郵便ネットワークの改善研究	吉田 太一（総括専門官）
4月11日	郵政研究所セミナー	窓口空間の将来形態の研究	吉田 太一（総括専門官）
5月30日	郵政研究所セミナー	郵便局における環境負荷評価研究	吉田 太一（総括専門官）
10月17日	北海道郵政局	郵便局窓口施設の将来形態に関する調査研究の成果報告	大村 紋子（研究官）

#### 附属資料館

9月26日	東海総合通信局	ペリー提督献上のエンボッシング・モールス電信機（複製機）の機能化改造と通信実演	井上 恵子（附属資料館資料官）
10月20日	広島県立歴史博物館	「エレキテル」の科学	井上 恵子（附属資料館資料官）

## 7

## 報道発表

月日	テーマ	発表部室等
2月1日	「金融業の進化と経営組織の在り方に関する調査研究会」 第二回議事内容（郵政研究所HP）	第二経営経済研究部
2月9日	第13回郵政研究所国際コンファレンスの開催	研究交流課
3月6日	「金融業の進化と経営組織の在り方に関する調査研究会」 第三回議事内容（郵政研究所HP）	第二経営経済研究部
4月23日	「金融業の進化と経営組織の在り方に関する調査研究会」 第四回議事内容（郵政研究所HP）	第二経営経済研究部
5月17日	「金融業の進化と経営組織の在り方に関する調査研究会」 第五回議事内容（郵政研究所HP）	第二経営経済研究部
5月18日	第13回郵政研究所研究発表会の開催	研究交流課
6月11日	「家計における金融資産選択に関する調査」 第7回結果概要	第二経営経済研究部
6月21日	「金融業の進化と経営組織の在り方に関する調査研究会」 第六回議事内容（郵政研究所HP）	第二経営経済研究部
7月11日	「金融業の進化と経営組織の在り方に関する調査研究会」報告書	第二経営経済研究部
11月15日	郵政研究所公開セミナーの開催について	研究交流課
11月16日	第17回 コミュニケーション・フォーラムの開催	通信経済研究部

# 研究交流

1	海外研究機関との交流	42
2	国際コンファレンス	44
3	公開セミナー	45
4	特別研究官	46
5	客員研究官	48
6	その他各種研究会参加者	51

# 1

## 海外研究機関等との交流

### 1 研究交流協定等に基づく研究交流

- (1) ドイツ通信科学研究所（WIK）平成8年6月～平成8年5月、日野市朗郵政大臣（当時）とヴォルフガング・ベツェ郵電大臣（当時）の日独大臣会合において郵政研究所とWIKとの研究交流の推進が合意したことを受け、同年6月、研究交流の実施に関する協定を締結。以降、研究官等の相互派遣、刊行物の交換等を実施。  
平成13年については、年報、ディスカッションペーパー等刊行物を定期的に交換。
- (2) 韓国情報通信政策研究院（KISDI）平成9年4月～平成8年8月、日野市朗郵政大臣（当時）と庚奉均情報通信部長（当時）の日韓大臣会合において、韓国側から郵政研究所とKISDIとの研究交流の実施について提案があり、平成9年4月、覚書を交換。以降、研究官等の相互派遣、刊行物の交換等を実施。  
平成13年については、年報、ディスカッションペーパー等刊行物を定期的に交換したほか、4月及び7月に、我が国郵政事業の現状等調査のため来日したKISDI研究者を受入れ。

### 2 海外客員研究官の受入れ

- (1) ラマ・V・ラマチャンドラン氏（ニューヨーク大学）平成13年7月4日～14日  
「日米における金融・経済政策の比較」をテーマに調査研究、講演会を実施。
- (2) ジェーン・ケルシー氏（オークランド大学）平成13年11月28日～30日  
ニュージーランドにおける構造改革の現状等に関する意見交換、公開講演会を実施。

### 3 海外からの研究者等の受入れ

- (1) 韓国・亜洲大学研究者ほか17名 平成13年2月8日  
郵政研究所の組織・運営等に関する意見交換及び都内郵便局の視察を実施。
- (2) 韓国郵政庁職員及びKISDI研究者 平成13年4月27日  
洪 起煥・郵便事業本部経営企画室経営総括課長他3名。郵政研究所の組織・運営等に関する意見交換を実施。
- (3) KISDI研究者 平成13年7月18日  
李来賛研究員。郵政研究所が実施する各種調査研究に関する意見交換とともに、プレゼンテーションを実施。
- (4) スウェーデン・チャルマル工科大学研究者 平成13年8月6日  
海外客員研究官制度及び研究交流に関する意見交換を実施。
- (5) マレーシア・エネルギー通信マルチメディア省職員 平成13年9月17日  
スリア・アブドゥル・ラーマン事務次官補他5名。郵政研究所の諸活動に関する意見交換を実施。

### 4 海外への研究官等の派遣

- (1) スウェーデン及びドイツ 平成13年3月24日～4月1日  
職員（郵政事業庁総括専門官併任）を派遣。スウェーデン及びドイツにおける郵便事業民営化の状況に関する調査を実施。
- (2) 米国 平成13年3月25日～31日  
技術開発研究担当主任研究官を派遣。米国・ポスタル

フォーラムへの出席のほか、U S P S等との意見交換を実施。

- (3) フランス 平成13年5月25日～6月3日  
技術開発研究担当主任研究官を派遣。「第14回郵便自動化国際会議」に出席し、調査研究成果を発表。

- (4) イタリア 平成13年6月5日～11日  
第一経営経済研究部主任研究官を派遣。「第9回郵便と配達の経済学に関する国際会議」に出席し、調査研究成果を発表。

# 2

## 国際コンファレンス

### 第13回郵政研究所国際コンファレンス

日 時：平成13年3月2日（金） 13：30～17：00

開催場所：東京 経団連ホール

テ ー マ：「IT時代の社会生活と行政サービス」

開催趣旨：インターネット等の新たな情報通信ネットワークの登場と、IT（情報通信技術）の急速な進展に伴い、社会全体に大きな変化がもたらされている。

このような中、我が国においては、本年1月より、高度情報通信ネットワーク社会形成基本法、いわゆるIT基本法が施行され、また、それに基づき内閣に設置された高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部において、IT国家戦略としての「e-Japan戦略」が決定されるなど、インターネット等を通じた社会経済活動を円滑にするべく様々な官民の取組みがなされているところである。

今回の国際コンファレンスでは、諸外国や地方自治体における取組み事例を紹介しつつ、IT社会の到来により国民生活・地域社会の変化や、時代に対応した行政サービスの在り方等について、各界有識者を交えて議論する。

氏名

講演テーマ等

### 基 調 講 演

石井 正弘（岡山県知事）

IT社会と地方自治体

オラヴィ・ケンガス（フィンランド財務省公共管理部首席情報官）

フィンランドにおける電子政府への取組状況

### パネルディスカッション

（パネリスト）

土屋三千男（岐阜県大垣市企画部長）

IT時代の社会生活と行政サービス

國領 二郎（慶應義塾大学大学院教授）

ハリム・ビン・シャフィー（マレーシア・

エネルギー通信マルチメディア省事務次官）

菊川 暁（株式会社ガーラ代表取締役社長）

（コーディネーター）金谷 利二（郵政研究所次長）



# 3

## 公開セミナー

概

要

日時：平成13年11月29日（木） 15：00～17：00

開催場所：東京 経団連会館11階国際会議場

テーマ：「ニュージーランドの構造改革 - 種々の論点とその結果」

開催趣旨：1980年代半ばから社会・経済の構造調整を実施しているニュージーランドの取組み状況の紹介、及び再生を目指す我が国が構造改革を実施するに当たり留意すべき点とその方向性について。

---

講師

---

ジェーン・ケルシー（オークランド大学法学部教授、法学博士）

---

# 4

## 特別研究官

氏名	期間	研究テーマ等	所属等
<b>第二 経営経済研究部</b>			
チャールズ・ユ ウジ・ホリオカ	H 4.12 ~ H14.2	家計の金融資産選択に関する調査研究	大阪大学社会経済研究所教授
福田 慎一	H 8.3 ~ H13.3	民間金融に関する調査研究	東京大学大学院経済学研究科教授
井上 徹	H 6.12 ~ H13.12	公的金融に関する調査研究	横浜国立大学大学院国際社会科学部 科学研究科助教授
<b>第三 経営経済研究部</b>			
辻 正次	H 4.10 ~ H14.1	郵政研究所月報「調査・研究」の論文指導	大阪大学大学院国際公共政策研究科教授
<b>通信経済研究部</b>			
三友 仁志	H11.9 ~ H13.7	TV電話等による地域情報化に関する調査研究	早稲田大学国際情報通信研究センター教授
鬼木 甫	H11.11 ~ H13.10	情報通信アプリケーションの導入がマクロ経済に与える影響に関する研究	大阪学院大学経済学部教授
<b>通信経済研究部(技術開発研究担当)</b>			
森戸 晋	H10.4 ~ H13.3	郵便の区分・輸送ネットワークに関する研究	早稲田大学理工学部教授

氏名	期間	研究テーマ等	所属等
----	----	--------	-----

そ の 他

松浦 克己	H 4.5 ~ H14.3	金融・実物資産及び負債を考慮した消費性向（貯蓄率）の決定、需要関数（消費）、資産選択の理論モデルと実証に関する調査研究	横浜市立大学商学部教授
-------	---------------	---	-------------

## 5

## 客員研究官

氏名	期間	研究テーマ等	所属等
<b>第一 経営経済研究部</b>			
中島 隆信	H12.9 ~ H14.8	郵便局における郵便事業の生産性の分析に関する調査研究	慶應義塾大学商学部教授
嶋口 充輝	H13.5 ~ H14.3	郵便の利用者ニーズに関する調査	慶應義塾大学大学院経営管理研究科教授
<b>第二 経営経済研究部</b>			
計 聡	H8.4 ~ H13.3	民間金融に関する調査研究	専修大学商学部助教授
宮原 勝一	H9.4 ~ H14.3	公的金融に関する調査研究	青山学院大学経済学部助教授
村本 孜	H11.9 ~ H14.8	金融機関利用に関する調査研究	成城大学経済学部教授
<b>第三 経営経済研究部</b>			
跡田 真澄	H12.12 ~ H14.12	郵政研究所月報「調査研究論文」の論文指導	大阪大学大学院国際公共政策研究科教授
後藤 達也	H13.6 ~ H15.3	家計の所得・消費パターンと地域特性に関する調査研究	和光大学経済学部経済科専任講師
根本 二郎	H13.6 ~ H15.3	地域マクロ経済の分析手法の研究	名古屋大学経済学部助教授
米澤 康博	H13.9 ~ H14.6	公社債市場の動向に関する調査研究	横浜国立大学経営学部教授

氏名	期間	研究テーマ等	所属等
<b>通 信 経 済 研 究 部</b>			
河村 真	H 9. 9 ~ H14. 8	世帯の通話需要に関する調査研究	法政大学経済学部教授
浅井 澄子	H12.10 ~ H13. 9	電気通信事業の規制と競争に関する調査研究	岐阜経済大学経済学部専任講師
松原 寿一	H12.10 ~ H14. 3	物販ネットビジネスに必要な機能のシステム化に関する調査研究	中央学院大学講師
田北 俊昭	H12.10 ~ H13. 7	マルチメディア時代の視聴者行動に関する調査研究	山形大学人文学部助教授
実積 寿也	H12. 9 ~ H14. 8	世帯の通話需要に関する動向調査	長崎大学経済学部助教授
今川 拓郎	H12.10 ~ H14. 9	電気通信事業の規制と競争に関する調査研究	大阪大学国際公共政策研究科助教
鳥居 昭夫	H12.10 ~ H14. 9	多チャンネル時代の放送市場の構造の変化に関する調査研究 電気通信事業の規制と競争に関する調査研究	横浜国立大学経営学部教授
佐藤 博樹	H12.12 ~ H13.11	電子商取引におけるセキュリティ問題と経済動向の関係に関する調査研究	東京大学社会科学研究所教授
山田 肇	H13. 2 ~ H14. 1	情報通信分野における技術標準のあり方に関する調査研究	国際大学グローバルコミュニケーションセンター教授
許斐 義信	H13. 2 ~ H14. 1	情報通信分野における技術標準のあり方に関する調査研究	慶應義塾大学大学院経営管理研究科教授
高橋 修	H13. 3 ~ H14. 2	情報通信分野における技術標準のあり方に関する調査研究	富士通テン(株)取締役
最上 健児	H13. 5 ~ H14. 3	物販ネットビジネスに必要な機能のシステム化に関する調査研究	明治大学商学部等講師
中村伊知哉	H13. 9 ~ H14. 8	情報通信分野における技術標準のあり方に関する調査研究 インターネットコンテンツ統計に関する調査研究	マサチューセッツ工科大学メディアラボ客員教授
三友 仁志	H13. 9 ~ H14. 8	電気通信トラヒックの特性と社会経済環境の変化に関する調査研究	早稲田大学国際情報通信研究センター教授

**通信経済研究部(技術開発研究担当)**

甘利 武司	H12.10 ~ H14. 6	新型区分機用次世代インクに関する調査研究	千葉大学工学部教授
-------	-----------------	----------------------	-----------

氏名	期間	研究テーマ等	所属等
----	----	--------	-----

### 附属資料館

若井 登	H10.4 ~ H14.3	電気通信の歴史に関する研究	(財)電気通信振興会技術顧問
橋本 輝夫	H13.4 ~ H14.3	郵便の歴史に関する研究	元通信博物館資料官

### その他

滋野由紀子	H8.4 ~ H13.3	金融・実物資産及び負債を考慮した消費性向（貯蓄率）の決定、需要関数（消費）、資産選択の理論モデルと実証に関する調査研究	大阪市立大学経済学部助教授
竹澤 康子	H9.5 ~ H14.3	郵便局でのワンストップ行政サービス実現に係る法制度的課題等に関する調査研究	東洋大学経済学部助教授
戸井佳奈子	H13.2 ~ H14.3	金融・実物資産及び負債を考慮した消費性向（貯蓄率）の決定、需要関数（消費）、資産選択の理論モデルと実証に関する調査研究	安田女子短期大学講師

## 6

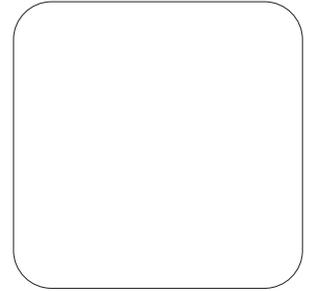
# その他各種研究会参加者

氏名	期間	研究会名	所属等
<b>第二経営経済研究部</b>			
田尻 嗣夫	H12.12～H13.6	金融業の進化と経営組織の在り方に関する調査研究会	東京国際大学経済学部教授
伊藤 邦雄	H12.12～H13.6	金融業の進化と経営組織の在り方に関する調査研究会	一橋大学商学部教授
首藤 恵	H12.12～H13.6	金融業の進化と経営組織の在り方に関する調査研究会	中央大学経済学部教授
高橋 正彦	H12.12～H13.6	金融業の進化と経営組織の在り方に関する調査研究会	横浜国立大学経営学部教授
柳川 範之	H12.12～H13.6	金融業の進化と経営組織の在り方に関する調査研究会	東京大学大学院経済学研究科教授
吉野 直行	H12.12～H13.6 H10.4～H14.3	金融業の進化と経営組織の在り方に関する調査研究会 ファイナンス・フォーラム（関東）	慶應義塾大学経済学部教授
米澤 康博	H10.4～H14.3	ファイナンス・フォーラム（関東）	横浜国立大学経営学部教授
小西 大	H10.4～H14.3	ファイナンス・フォーラム（関東）	一橋大学大学院商学研究科助教授
随 清遠	H10.4～H14.3	ファイナンス・フォーラム（関東）	横浜市立大学商学部助教授
三井 清	H10.4～H14.3	ファイナンス・フォーラム（関東）	明治学院大学経済学部教授
蠟山 昌一	H11.4～H14.3	ファイナンス・フォーラム（関東）	高岡短期大学学長
大野 早苗	H11.4～H14.3	ファイナンス・フォーラム（関東）	高千穂商科大学商学部講師
佐々木百合	H11.4～H14.3	ファイナンス・フォーラム（関東）	明治学院大学経済学部助教授
清水 克俊	H11.4～H14.3	ファイナンス・フォーラム（関東）	青山学院大学経済学部講師

氏名	期間	研究会名	所属等
相沢 幸悦	H13.4～H14.3	ファイナンス・フォーラム（関東）	埼玉大学経済学部教授
浅野 幸弘	H13.4～H14.3	ファイナンス・フォーラム（関東）	横浜国立大学経営学部教授
胥 鵬	H13.4～H14.3	ファイナンス・フォーラム（関東）	法政大学経済学部助教授
高橋 正彦	H13.4～H14.3	ファイナンス・フォーラム（関東）	横浜国立大学経営学部教授
中北 徹	H13.4～H14.3	ファイナンス・フォーラム（関東）	東洋大学経済学部教授
花崎 正晴	H13.4～H14.3	ファイナンス・フォーラム（関東）	一橋大学経済研究所助教授
原田喜美枝	H13.4～H14.3	ファイナンス・フォーラム（関東）	大東文化大学経済学部講師
細野 薫	H13.4～H14.3	ファイナンス・フォーラム（関東）	名古屋市立大学経済学部助教授
宮島 英昭	H13.4～H14.3	ファイナンス・フォーラム（関東）	早稲田大学商学部教授
コリン・マツケンジー	H10.4～H14.3	ファイナンス・フォーラム（関西）	大阪大学大学院国際公共政策研究科教授
林 敏彦	H11.4～H14.3	ファイナンス・フォーラム（関西）	大阪大学大学院国際公共政策研究科教授
井澤 裕司	H11.4～H14.3	ファイナンス・フォーラム（関西）	立命館大学経済学部教授
岩佐 代市	H11.4～H14.3	ファイナンス・フォーラム（関西）	関西大学商学部教授
鹿野 嘉昭	H11.4～H14.3	ファイナンス・フォーラム（関西）	同志社大学経済学部教授
平山健二郎	H11.4～H14.3	ファイナンス・フォーラム（関西）	関西学院大学経済学部教授
福重 元嗣	H11.4～H14.3	ファイナンス・フォーラム（関西）	神戸大学大学院経済学研究科助教授
宮下 洋	H11.4～H14.3	ファイナンス・フォーラム（関西）	京都産業大学経営学部教授
戸井佳奈子	H12.4～H14.3	ファイナンス・フォーラム（関西）	客員研究官
北坂 真一	H13.4～H14.3	ファイナンス・フォーラム（関西）	神戸大学大学院国際協力研究科助教授
櫻川 昌哉	H13.4～H14.3	ファイナンス・フォーラム（関西）	名古屋市立大学経済学部助教授
チャールズ・ユウジ・ホリカ	H13.4～H14.3	ファイナンス・フォーラム（関西）	特別研究官
村瀬安紀子	H13.4～H14.3	ファイナンス・フォーラム（関西）	龍谷大学経済学部助教授
家森 信善	H13.4～H14.3	ファイナンス・フォーラム（関西）	名古屋大学経済学部助教授
松浦 克己	H10.4～H14.3	ファイナンス・フォーラム（関東・関西）	特別研究官

氏名	期間	研究会名	所属等
<b>第三経営経済研究部</b>			
伊藤 薫	H13.9 ~ H15.3	地域マクロ経済の分析手法の研究	岐阜聖徳学園大学経済情報学部 助教授
<b>通信経済研究部</b>			
菰田 文男	H10.12 ~ H13.7	インターネット基本戦略の在り方に関する研究会	埼玉大学経済学部教授
阪田 史郎	H10.12 ~ H13.7	インターネット基本戦略の在り方に関する研究会	日本電気(株)インターネットシステム研究所長
中野 博隆	H11.11 ~ H13.7	インターネット基本戦略の在り方に関する研究会	(株)NTTDocomoマルチメディア研究所長
菅原 研次	H10.12 ~ H13.7	インターネット基本戦略の在り方に関する研究会	千葉工業大学情報ネットワーク学科教授
谷口 洋志	H12.12 ~ H13.7	インターネット基本戦略の在り方に関する研究会	中央大学経済学部教授
吉田 眞	H12.12 ~ H13.7	インターネット基本戦略の在り方に関する研究会	NTT-AT(株)取締役ネットワークソリューション事業本部長
浦山 重郎	H10.12 ~ H13.7	インターネット基本戦略の在り方に関する研究会	麗澤大学国際経済学部教授
浅見 徹	H13.5 ~ H13.7	インターネット基本戦略の在り方に関する研究会	(株)KDDI研究所長
小林 勉	H12.12 ~ H13.7	インターネット基本戦略の在り方に関する研究会	NTT-AT(株)グローバルインテグレーション推進室長
村上 仁己	H13.5 ~ H13.7	インターネット基本戦略の在り方に関する研究会	KDDI(株)取締役研究開発本部長
村松 晃	H13.5 ~ H13.7	インターネット基本戦略の在り方に関する研究会	(株)日立製作所MMCソリューションセンター長
<b>通信経済研究部(技術開発研究担当)</b>			
高橋 恭介	H12.10 ~ H13.3	区分機用バーコードインクに関する研究会	東海大学工学部光学研究科教授
小野 耕三	H13.11 ~ H14.3	書留郵便物の処理に係る技術研究会	(財)流通システム開発センター 常務理事

# 附属資料館の概要



附属資料館は、社会教育の場としての博物館業務を通じて郵政に関する文化の啓発、普及を図るとともに、郵政事業について広く一般の理解を深め、事業の発展に寄与することを目的として設置されている。

このような趣旨に即し、附属資料館においては、郵政事業の持つ長い歴史とその間に培われた郵政文化及びその基盤の上に発展する郵政事業の現況や将来展望について、実物資料の展示等様々な手法を通じて紹介している。

## 1 展示

小学生の高学年を対象として、明日の日本そして世界を担う子供たちに興味を持ってもらいやすいように、社会背景などを踏まえた分かりやすい内容から、徐々に深い詳細情報までたどり着けるような階層構造で展示情報を提供。

## 2 マルチメディア化

### (1) デジタル化

所蔵品の劣化の防止、資料等の管理事務の効率化を図るために切手資料、図書資料、一般資料、写真資料データのデジタル化及びデータベース化を行った。これにより世界各国の切手情報を来館者に館内のパソコンから提供が行えるなど、お客様への様々な資料提供依頼に迅速かつ正確に対応していけるようにしている。

### (2) サイバー化

時間と空間を超えた情報受発信及びグローバルコミュニケーションを実現させた。具体的には、博物館専用のホームページを開設し、リファレンスコーナーにおいては、来館者がインターネットの体験も行えるようにしている。また、新たにドイツの「2000年ハノーバー国際博覧会」に出展された、切手画像検索システム（ハノーバーシステム）を設置した。

## 3 最新システムの導入による電子博物館化

郵便配達を体験できる郵便配達シュミレーター、ゲーム世代に対応した貯金・保険のロールプレイングゲーム、近未来のマルチメディア環境を疑似体験できるマルチメディアシュミレーター、3D立体映像で見る「郵便の届くまで」等最新の情報技術を活用したシステムを導入し電子博物館化を図っている。

## 4 活動状況（特別展・企画展の開催等）

平成13年には、特別展を19回（郵政11回、NTT東日本1回、NHK4回、四者共催3回）、企画展を10回開催し、郵政文化等普及のための多彩な展示活動を行った。（詳細は別表1、2のとおり。）主な特別展の概要は次のとおりである。

### (1) 「地球の声を聞いた男～郵便局長と昭和新山～」展

#### ア 期間

平成13年1月5日（金）～2月4日（日）

#### イ 主な内容

昭和生誕の火山活動を素人ながらも観測を続け、その全記録を残した元壮警郵便局長三松正夫の生き方を照会し、昭和生誕の観測記録やスケッチ、また昭和生誕を題材とした新田次郎、手塚治虫、ますむらひろし等の作品を展示した。

（期間中の入館者数 15,001人）

### (2) 春休みこども大会

#### 「アンパンマンワールド」展

#### ア 期間

平成13年3月16日（金）～4月4日（水）

#### イ 主な内容

「アンパンマン」の切手原画・アクリル画等の展示のほか、アンパンマンの生みの親であるやなせたかし氏のトークショーの開催、手作り工作コーナー、マジック&ゲーム大会等盛りだくさんのイベントを実施した。

（期間中の入館者数 19,198人）

### (3) 「滝平二郎 切手と絵本原画展」～心のふるさとを求めて～

#### ア 期間

平成13年5月31日（木）～6月24日（日）

#### イ 主な内容

「日本人の遊び」「日本人の暮らしなど」、後世に残しておきたい日本の文化や自然を、滝平二郎のさまざまな作品を通して紹介した。また「影絵と歌で楽しむ名作絵本の世界」と題し、楽しい童謡メドレーと朗読を加えた影絵劇を上演した。

（期間中の入館者数 13,743人）

- (4) 夏休みキッズカーニバル  
親子で楽しむ人形劇フェスティバル

ア 期間

平成13年8月22日(水)～9月2日(日)

イ 主な内容

臨場感あふれ心温まるぬいぐるみ人形劇や影絵劇、子ヤギ、羊といった小動物と実際に触れ合うことができる「1日体験アニマルランド」など、夏休みの子供たちが、お友達や家族と一緒に楽しめる数々のイベントを開催した。

(期間中の入館者数 32,991人)

- (5) まぼろしの『東海道絵巻』と秘蔵! 街道資料展

ア 期間

平成13年10月5日(金)～10月28日(日)

イ 主な内容

デジタル画像処理によってよみがえった「東海道絵巻」の全場面を初公開するとともに、「五街道分間延絵図」、「宿村大概帳」等の江戸時代の街道に関する貴重資料を展示した。また、学習院大学名誉教授児玉幸多氏による記念講演会「宿場と街道」や落語家・桂歌助師匠による東海道宿場寄席を開いた。

(期間中の入館者数 18,767人)

- (6) 師走の風「下町小僧・なぎら健彦～風に吹かれた時代～」展

ア 期間

平成13年11月16日(金)～12月2日(日)

イ 主な内容

テレビなどでよく知られているなぎら健彦氏が書き下ろした著書「下町小僧」にスポットをあて、懐かしい様々な資料を展示し、その人情や風俗を紹介した。また、『紙芝居の実演』『ベゴマで遊ぼう!』『なぎら健彦とOWN RISKで「風に吹かれた時代」ライブ』等のイベントを行った。

(期間中の入館者数 12,977人)

## 5 資料収集、教育普及活動

- (1) 寄贈・資料購入等による資料の受入

平成13年においては、錦絵「東海道五十三次細見図会」、「木曾街道六拾九次之内高崎」、戸張孤雁他美術家木版年賀葉書集、改正官員録等の購入を行った。また、各地方版ふみカード、簡易保険事務用端末機一式、簡易保険証書、網代笠、炭素電球、ディニエ印字電信機(複製機)、サリバン高感度検流計等様々な貴重資料を、大勢の方から寄贈していただいた。

- (2) 資料提供業務

平成13年において、各種資料の閲覧、貸出、撮影及びデータ・情報の提供等は約2,900件に及んでいる。

- (3) 博物館実習の開催

社会教育の一環として、大学等在学中の学芸員課程受講者を対象に平成13年8月20日(月)～8月29日(水)〔8月27日(月)を除く〕の9日間、博物館学芸員実習を行った。(受入学生38名)

- (4) 年賀状版画作り方教室等の開催

年賀状の売り出し時期に合わせて、「年賀状版画の作り方教室」を10回にわたって開催し、木版による手作り年賀状の作り方の指導を行った。このほか、特別展に併せて、春・夏の図工教室等を開催した。

## 6 「電気治療器(シーボルト所有)の保存・修理

昭和6年11月に福島県在住の江藤健雄氏より寄贈された「電気治療器」は、素地の割れ、収縮、剥離等全体に劣化が著しく保存展示に耐えられない状態であるため、現在修理中である。(この「電気治療器」は、蘭医シーボルトが所有していたもので、江藤健雄氏の祖父長俊氏が米50駄と交換したものである。)

## 7 郵政ポスター「郵便壁新聞」など19点の補修

旧通信省時代に発行している昭和10～20年代の世相を反映する貴重なポスターは、汚れ、酸化、錆の移行、破れや裂け等損傷が激しく保存及び展示に耐えられない状態であるため補修を行った。

## 8 「ディニエ印字電信機(複製機)の寄贈式

「ディニエ印字電信機(複製機)」は、沖電気工業株式会社創業120周年を記念して製作したものであるが、製作に際しては、当資料館所蔵の当該資料等を閲覧・計測し、若井登客員研究官、通信総合研究所 小室純一氏の協力により出来上がった。

また、榎本武揚がオランダから持ち帰ったディニエ印字電信機は、沖電気の創業者である沖牙太郎氏が通信省へ寄贈したものであるため、複製機も創業120周年の記念として寄贈したいとの申し出により、榎本武揚がこの電信機と対面した日である9月20日に当館にて寄贈式を行った。

別表1 平成13年特別展開催状況

機関名	特別展名	会期	日数
資料館	地球の声を聞いた男 ～郵便局長と昭和新山～展	1月5日(金)～2月4日(日)	27
NHK	NHK大河ドラマ 北条時宗 展	2月10日(土)～2月25日(日)	14
郵政 事業庁	第33回手紙作文コンクール絵手紙部門及び 第50回全日本年賀状版画/絵手紙コンクール中央展	3月1日(木)～3月11日(日)	10
四機関	春休みこども大会 「アンパンマンワールド」展	3月16日(金)～4月4日(水)	17
郵政 事業庁	第24回「手作りの絵はがき」コンクール入賞作品展	4月7日(土)～4月11日(水)	4
郵政 事業庁	第51回全日本切手展2001	4月14日(土)～4月20日(金)	6
郵政 事業庁	切手クラフト(切手はり絵)作品展	4月21日(土)～4月22日(日)	2
四機関	情報通信・放送イベント～フランス「ラ・ビレット」展&7つの 体験・感覚ひろば～科学とあそぼうサイエンスワールド	4月28日(土)～5月20日(日)	20
北陸 郵政局	北陸のふるさと小包フェア	5月25日(金)～5月27日(日)	3
資料館	滝平二郎 切手と絵本原画展 ～心のふるさとを求めて～	5月31日(木)～6月24日(日)	22
NHK	BS デジタル放送2001・富士山写真展	6月29日(金)～7月22日(日)	21
郵政 事業庁	第29回夏休みファミリー切手まつり サマーボックス 01	7月27日(金)～7月29日(日)	3
NTT 東日本	地域文化のふれあい 「妖精妖怪わいわいランド」	8月1日(水)～8月19日(日)	17
四機関	夏休み!キッズカーニバル 親子で楽しむ人形劇フェスティバル	8月22日(水)～9月2日(日)	11
NHK	NHK学園オープンスクール作品展	9月8日(土)～9月30日(日)	20
資料館	まぼろしの「東海道絵巻」と秘蔵!街道資料展	10月5日(金)～10月28日(日)	21
郵政 事業庁	第27回「私のアイデア貯金箱」コンクール入賞作品展	11月1日(木)～11月11日(日)	10

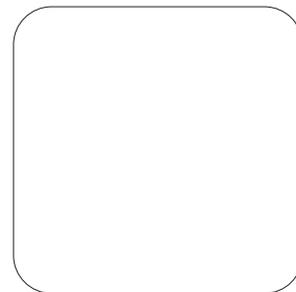
機関名	特別展名	会期	日数
資料館	師走の風 下町小僧・なぎら健吉～風に吹かれた時代～展	11月16日（金）～12月2日（日）	15
NHK	ていぱーく セサミストリートへようこそ！！	12月8日（土）～12月24日（月）	15

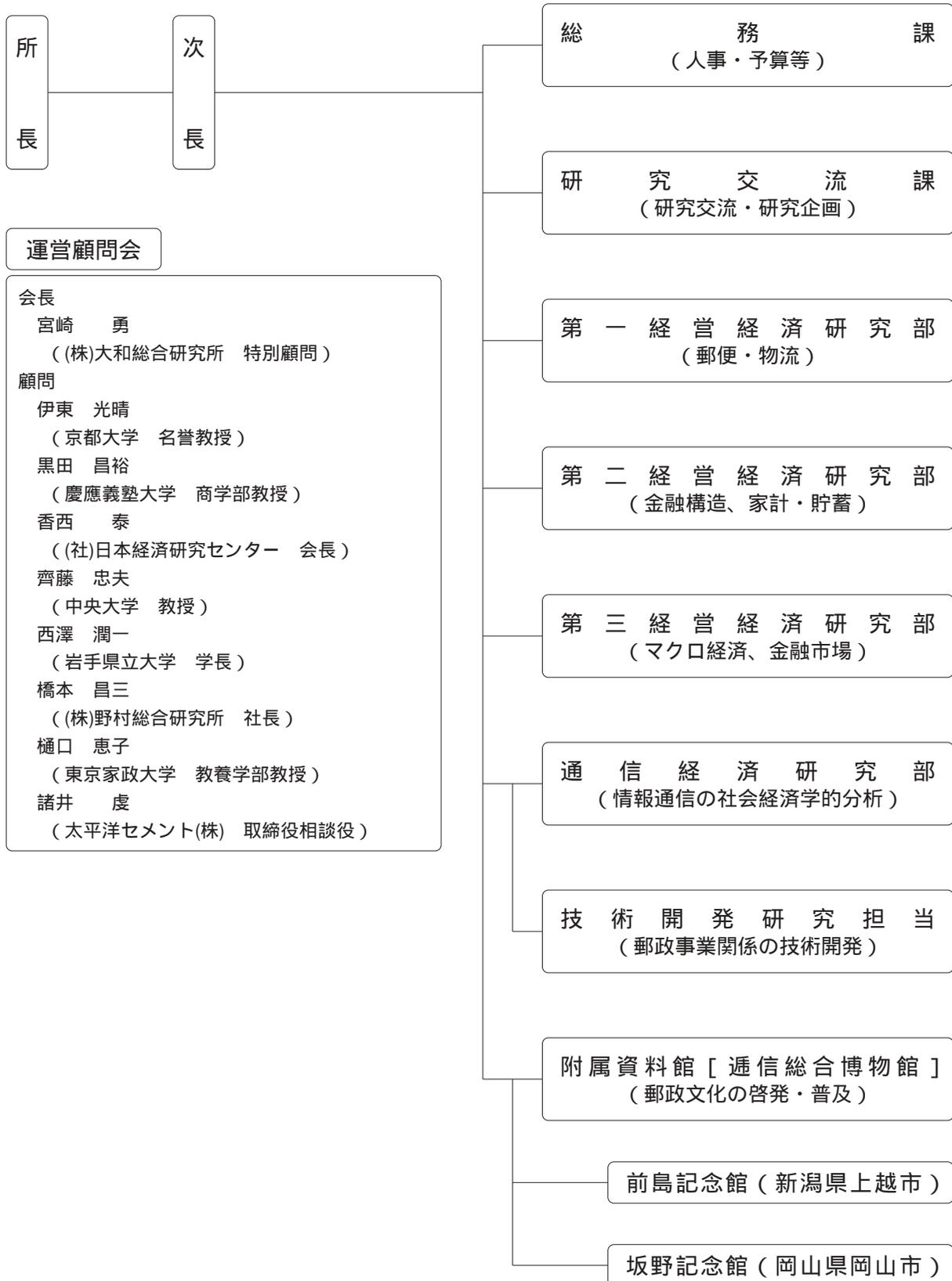
四機関：総務省郵政研究所附属資料館、NTT東日本、NHK、KDDI  
（KDDIは、9月30日で博物館運営を撤退）

別表2 平成13年 附属資料館企画展開催状況

企画展名	会期	日数
ガラスの切手・写真展 「21世紀を迎えて不透明な時代から透明な時代へ」	1月5日(金)～2月18日(日)	39
「ラジオ体操の歴史」展	2月23日(金)～3月25日(日)	27
第3回「東京絵てがみ大賞」入賞作品展	4月6日(金)～4月25日(日)	17
第33回「受信環境クリーン図案コンクール」入賞作品展	4月28日(土)～5月13日(日)	14
イタリア・ルネサンス名画切手展 ～日本におけるイタリア2001年～	5月18日(金)～6月10日(日)	21
新収蔵資料展	6月15日(金)～7月22日(日)	33
電波利用環境展	8月1日(水)～8月5日(日)	5
HeARTプロジェクト森のゆうびん局TOKYO'01 「リレーはがき絵展」	8月17日(金)～9月9日(月)	21
第27回「私のアイデア貯金箱」コンクール展 東京郵政局展示会	10月13日(土)～10月26日(金)	12
なぎら健壺・写真展「下町路上観察」	11月16日(金)～12月2日(日)	15

# 郵政研究所の組織





【連絡先】

総務課	03-3224-7308	通信経済研究部	03-3224-7571
研究交流課	03-3224-7310	技術開発研究担当	03-3224-7373
第一経営経済研究部	03-3224-7324	附属資料館（逓信総合博物館）	03-3244-6821
第二経営経済研究部	03-3224-7333	郵政研究所URL	<a href="http://www.iptp.go.jp/">http://www.iptp.go.jp/</a>
第三経営経済研究部	03-3224-7347	E-mail	<a href="mailto:www-admin@iptp.go.jp">www-admin@iptp.go.jp</a>

---

郵政研究所年報 平成13年

---

平成14年3月1日発行  
監修・発行 / 総務省郵政研究所  
〒106 8798 東京都港区麻布台1-6-19  
電話 03-3224-7310  
FAX 03-3224-7382

---

乱丁本、落丁本はお取り替えいたします